

(7) 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

[単位:円]

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	資本剰余金	小計	
平成18年度	363,733,604	—	363,685,670	—	—	363,685,670	47,934
平成19年度	1,096,362,530	—	712,867,055	66,743,365	—	779,610,420	316,752,110
平成20年度	—	17,272,815,000	15,689,831,670	341,570,273	1,898,400	16,033,300,343	1,239,514,657
合計	1,460,096,134	17,272,815,000	16,766,384,395	408,313,638	1,898,400	17,176,596,433	1,556,314,701

(注)

運営費交付金の収益化方法としては、中期計画に則し、健全な運営を確保する理由から、交付年度順の運営費交付金(ただし、役職員人件費等を除く。)で充当する方法(「独立行政法人会計基準」及び「独立行政法人会計基準注解」に関するQ&A 78-1-2における第2法による方法。)を採用しております。

(2) 運営費交付金債務の当期振替額の明細

①平成18年度交付分

[単位:円]

区分	金額	内 訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	—
	資産見返運営費交付金	—
	資本剰余金	—
	計	—
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	—
	資産見返運営費交付金	—
	資本剰余金	—
	計	—
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	363,685,670
	資産見返運営費交付金	—
	資本剰余金	—
	計	363,685,670
会計基準第80条第3項による振替額	—	
合計	363,685,670	

①費用進行基準を採用した業務:運営費交付金又は自己収入を充当して行う事業
 ②当該業務に係る損益等
 ア)損益計算書に計上した費用及び損失の額:363,685,670
 (役職員人件費:363,398,776、その他の経費:286,894)
 ③運営費交付金の振替額の積算根拠
 (自己収入を優先的に充当し、自己収入で賄えない部分について、交付年度順の運営費交付金で充当)

②平成19年度交付分

[単位:円]

区 分		金 額	内 訳
業務達成基準 による振替額	運営費交付金 収益	—	— (業務達成基準を採用した業務は無い)
	資産見返運営 費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
期間進行基準 による振替額	運営費交付金 収益	—	— (期間進行基準を採用した業務は無い)
	資産見返運営 費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
費用進行基準 による振替額	運営費交付金 収益	712,867,055	①費用進行基準を採用した業務:運営費交付金又は自己収入を充当して行う事業 ②当該業務に係る損益等 ア)損益計算書に計上した費用及び損失の額:712,867,055 (外部委託費:10,527,237、研究材料消耗品費:54,796,941、旅費交通費:2,923,590、 備品費:370,505、保守修繕費:9,519,854、水道光熱費:264,840,485、 用船費:366,738,587、消耗品費:403,200、その他経費:2,746,656) イ)固定資産の取得額:66,743,365 (建物:56,197,365、構築物:4,120,000、工具器具備品:6,426,000) ③運営費交付金の振替額の積算根拠 (自己収入を優先的に充当し、自己収入で賄えない部分について、交付年度順の運 営費交付金で充当)
	資産見返運営 費交付金	66,743,365	
	資本剰余金	—	
	計	779,610,420	
会計基準第80条第3項に よる振替額		—	
合計		779,610,420	

③平成20年度交付分

[単位:円]

区 分		金 額	内 訳
業務達成基準 による振替額	運営費交付金 収益	—	— (業務達成基準を採用した業務は無い)
	資産見返運営 費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
期間進行基準 による振替額	運営費交付金 収益	—	— (期間進行基準を採用した業務は無い)
	資産見返運営 費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
費用進行基準 による振替額	運営費交付金 収益	15,689,831,670	①費用進行基準を採用した業務:運営費交付金又は自己収入を充当して行う事業 ②当該業務に係る損益等 ア)損益計算書に計上した費用及び損失の額:18,102,622,045 (役職員人件費:8,992,999,169、雑給:583,785,733、外部委託費:487,480,862、 研究材料消耗品費:726,889,732、旅費交通費:463,712,807、備品費:161,345,253、 保守修繕費:1,110,463,638、水道光熱費:1,637,201,067、用船費:3,094,834,129、 消耗品費:25,127,765、その他の経費:818,781,890) イ)自己収入に係る収益計上額:2,412,790,375 (成果普及及び提供収入:5,346,450、財産賃貸収入:5,986,537、その他事業収入:5,793,973、 漁獲物売却収入:2,314,030,299、その他収入:81,633,116) ウ)固定資産の取得額:343,468,673 (建物:74,170,254、構築物:14,486,014、車両運搬具:11,067,383、 工具器具備品:239,256,276、特許権:641,545、工業所有権仮勘定:1,925,071、 敷金・保証金:1,898,400、預託金:23,730) ③運営費交付金の振替額の積算根拠 ア)費用及び損失額 -イ)自己収入額 (自己収入を優先的に充当し、自己収入で賄えない部分について、交付年度順の運 営費交付金で充当)
	資産見返運営 費交付金	341,570,273	
	資本剰余金	1,898,400	
	計	16,033,300,343	
会計基準第80条第3項に よる振替額		—	
合計		16,033,300,343	